



新規採用常備医薬品等のお知らせ

令和3年3月4日に開催された薬事委員会において、別紙のとおり、新規採用医薬品、削除医薬品の各品目が承認されました。

令和3年4月2日(金)からオーダー開始します。

手書き麻薬処方箋(内服・外用薬)の変更について

手書き麻薬処方箋(内服・外用薬)(システム障害等でオーダー入力できない場合のみ使用)が、以下のように変更になりました。

<主な変更点>

- ①項目名の変更: カルテ番号→患者ID
- ②処方日: 平成→西暦
- ③麻薬施用者免許証番号の形式の変更

メディカルストリームにて請求頂き、差し替えをお願いします。

旧		新

院外専用医薬品の採用基準の変更について

院外専用医薬品においては、医療安全上の問題や病院機能評価での評価項目のため、採用基準が「原則一増一減」となっていました。

令和2年度第6回薬事委員会で「山口大学医学部附属病院における医薬品の採用・購入・削除等に関わる取扱要領」の改訂が承認され、院外専用医薬品の採用・削除基準が以下のように変わりました。

【院外専用医薬品の採用・削除基準の概要】

	新	旧
採用	削除薬不要 ※ただし、常備医薬品と院外専用医薬品の合計数が一定の基準を超えた場合は、薬事委員会が指定する期間は一増一減。	原則一増一減
削除	処方件数が 25 件/年以下で全診療科から異議のなかった薬、及び 1 年間未処方薬を削除。	1 年間未処方薬を削除

医薬品の採用基準・削除基準等の変更の詳細については電子カルテ内→業務関連マニュアル→薬事委員会→「医薬品の採用・購入・削除等に関わる取扱要領」をご確認ください。

「20%マンニトール注射液「YD」」プラスチックバッグ製品をご使用いただく際に

本剤は、保管温度などにより結晶を析出することがあります。結晶が析出している場合は湯煎にて加温溶解してください。投与の際には体温程度まで温度を下げてご使用ください。

【結晶溶解時の注意】

① 加温前

- ・外袋開封前に外袋内に結晶が見られる場合は使用しないでください。
- ・生じている結晶を手指等で押し潰さないでください。
(結晶が針状の場合、バッグを破損させ、怪我をするおそれがあります。)
- ・外袋を開封せずに湯煎してください。

② 加温時

- ・加温（沸騰した状態を含む）によってバッグの軟化や膨張が生じることがあります。
- ・バッグが加熱部（加温容器の熱源など）へ接触すると破損するおそれがあります。
- ・生じている結晶を手指等で押し潰さないでください。
(結晶が針状の場合、バッグを破損させ、怪我をするおそれがあります。)
- ・速やかに溶解させるために、随時、緩やかに振とう混和してください。

③ 加温後

- ・バッグを振とう混和して結晶が消失したことを確認してください。
- ・投与前は外袋内及びバッグ表面に白色の結晶がないことを確認してください。結晶が確認された場合は、液漏れの可能性がありますので使用しないでください。
- ・急激に温度を下げると再び結晶を析出するおそれがあります。

販売名変更のお知らせ

※在庫がなくなり次第、変更します。

変更前		変更後	旧販売名製品の経過措置満了日
ピアーレシロップ 65%	→	ラクツロースシロップ 65% 「タカタ」	2021年9月30日

警告・禁忌改訂のお知らせ

※改訂部抜粋

◎アミオダロン塩酸塩速崩錠100 mg「TE」(一般名:アミオダロン塩酸塩) <不整脈治療剤>

【禁忌】 リトナビル、サキナビル、サキナビルメシル酸塩、インジナビル硫酸塩エタノール付加物、ネルフィナビルメシル酸塩、スパルフロキサシン、モキシフロキサシン塩酸塩、バルデナフィル塩酸塩水和物、シルデナフィルクエン酸塩(勃起不全を効能又は効果とするもの)、トレミフェンクエン酸塩、テラプレビル、フィンゴリモド塩酸塩又はエリグルスタット酒石酸塩を投与中の患者

※下線部追加

◎ダウノマイシン静注用20 mg(一般名:ダウノルピシン塩酸塩) <抗白血病・抗悪性腫瘍抗生物質製剤>

【警告】 本剤は、緊急時に十分対応できる医療施設において、造血管悪性腫瘍の治療に対して十分な知識・経験を持つ医師のもとで、本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること。また、治療開始に先立ち、患者又はその家族に有効性及び危険性を十分に説明し、同意を得てから投与を開始すること。

※下線部追加

◎レパチオ錠20 mg(一般名:シルデナフィルクエン酸塩) <肺高血圧症治療剤(ホスホジエステラーゼ5 阻害薬)>

【禁忌】 2.4 リトナビル含有製剤、ダルナビル含有製剤、インジナビル、イトラコナゾール、テラプレビル及びコピシスタット含有製剤を投与中の患者

2.5 アミオダロン塩酸塩(経口剤)を投与中の患者

※波線部削除

効能・効果、用法・用量追加・改訂のお知らせ

※追加・改訂部抜粋

◎ゼローダ錠 300(一般名:カペシタビン) <抗悪性腫瘍剤>

【用法・用量】 手術不能又は再発乳癌にはA法又はB法を使用し、ラパチニブトシル酸塩水和物と併用する場合にはC法を使用する。結腸・直腸癌における補助化学療法にはB法を使用し、オキサリプラチンと併用する場合にはC法を使用する。治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌には他の抗悪性腫瘍剤との併用でC法又はE法を使用する。直腸癌における補助化学療法で放射線照射と併用する場合にはD法を使用する。胃癌には白金製剤との併用でC法を使用する。

E法: 体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後30分以内に1日2回、14日間連日経口投与し、その後7日間休薬する。

これを1コースとして投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。

体表面積	1回用量
1.31 m ² 未満	900 mg
1.31 m ² 以上 1.69 m ² 未満	1,200 mg
1.69 m ² 以上 2.07 m ² 未満	1,500 mg
2.07 m ² 以上	1,800 mg

◎ダウノマイシン静注用20 mg(一般名:ダウノルピシン塩酸塩) <抗白血病・抗悪性腫瘍抗生物質製剤>

【用法・用量】 他の抗悪性腫瘍剤との併用において、通常、成人はダウノルピシン塩酸塩として1日25~60 mg(力価)/m²(体表面積)を2~5回、小児はダウノルピシン塩酸塩として1日25~45 mg(力価)/m²(体表面積)を2~4回、連日あるいは1~6日間をあけて静脈内投与し、骨髄機能が回復するまで休薬する。この方法を1コースとし、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。

◎パベンチオ点滴静注 200 mg(一般名:アベルマブ(遺伝子組換え))

<抗悪性腫瘍剤(ヒト型抗ヒトPD-L1モノクローナル抗体)> ※臨時採用薬

【効能・効果】 根治切除不能な尿路上皮癌における化学療法後の維持療法

【用法・用量】 成人にはアベルマブ(遺伝子組換え)として、1回10 mg/kg(体重)を2週間間隔で1時間以上かけて点滴静注する。

「リュープリン SR 注射用キット 11.25 mg」オーダー一時停止のお知らせ

LH-RH 誘導体「リュープリンSR 注射用キット11.25 mg」において、製造所（光工場）での定期シャットダウン期間中に特定された逸脱への対応の再バリデーションに時間を要したこと、製造プロセスの厳格化、規制当局からの追加指摘の対応を含めた生産停止のため、国内外市場における需要量の増加に対応できなくなることが判明し、欠品状態となる可能性があります。

その後、生産は再開しましたが、需要に生産が追いつかず供給の不安定状態が継続し、当院においても3月11日より、下記特定の疾患を除き処方オーダーを一時停止せざるを得ない状況になりました。

なお、「リュープリンSR 注射用キット11.25 mg」の当院採用の代替薬は以下の薬剤です。

【院内採用の代替薬】

リュープリンPRO 注射用キット22.5 mg

※「球脊髄性筋萎縮症の進行抑制」での使用の場合

本適応症は「リュープリンSR 注射用キット11.25 mg」にしかありませんので、本適応症の患者に限定して、処方オーダーを継続します。

「フロセミド錠 20 mg「NP」」出荷停止のお知らせ

利尿降圧剤「フロセミド錠20 mg「NP」」において、2021年2月13日福島県沖を震源とする地震の影響により、ニプロファーマ株式会社 鏡石工場が被災し、生産活動が停止しました。この影響により、欠品が避けられない状況となったため、一時的に出荷停止となりました。

そのため、本剤の在庫がなくなった場合は、代替薬へのオーダー切り替えを検討しております。

オーダー名等変更のお知らせ

オーダー変更日	変更前		変更後
2021.2.16	20%マンニトール 300 mL (ボトル)	→	20%マンニトール注射液「YD」300 mL (バッグ)
2021.2.20	モビコール配合内用剤	→	モビコール配合内用剤 LD
2021.3.5	コアヒビター注射用 50 mg	→	ナファモスタットメシル酸塩注射用 50 mg「AY」
2021.3.5	オイパロミン 370 注シリンジ 100 mL	→	イオパミドール 370 注シリンジ 100 mL「F」
2021.3.12	オイパロミン 300 注シリンジ 100 mL	→	イオパミドール 300 注シリンジ 100 mL「F」

販売中止のお知らせ

◎タンニン酸アルブミン原末「マルイシ」(一般名:タンニン酸アルブミン)〈止しゃ剤〉

販売中止時期: 2021年5月頃

経過措置期間満了日: 2024年3月末日(予定)

※在庫状況により販売中止時期が変動することがあります。

院内副作用報告

院内において以下の副作用が報告されましたのでお知らせいたします。

医薬品名	副作用
サインバルタ	抗利尿ホルモン不適合分泌症候群 (SIADH)
タグリッソ	薬剤性間質性肺炎

上記薬剤を使用する際には、副作用の発現にご注意ください。

適正使用のお願い

◎エンブレル皮下注25 mgペン0.5 mL、50 mgペン1.0 mL(一般名:エタネルセプト(遺伝子組換え))

＜完全ヒト型可溶性TNF α /LT α セプター製剤＞

本剤において、「針曲がりによる抜針困難になる事例」および「注射時に薬液が出づらくなる事例」が報告されています。以下に原因と対処法を示しますので、使用の際には今一度患者への指導をよろしくお願ひします。

【針曲がりにより抜針困難になる事例】

● 抜針困難となる原因

エンブレルペンを皮下組織が薄い(針先が骨に接触)または皮膚が硬い部位へ投与することにより、針先が鈎針状に曲がることに加え、針カバーが下りて注射部位の皮膚を引きつけるため、抜針困難となると考えています。

● 予防法①:皮下注射に適した部位

- ・特に皮下組織が薄いと思われる患者(高齢者など)では、腹部もしくは十分に厚みのある大腿部に注射するようご指導ください。
- ・上腕部への注射は医療従事者が行っていただきますようお願いいたします。

● 予防法②:Eベース(補助具)の使用

- ・患者自身もしくは介助者が注射する場合は、注射部位として上腕は避けるようご指導ください。
- ・自己注射時はEベースをご使用いただくことで、エンブレルペンが投与部位に固定され、注射操作がスムーズになります。

● 抜針困難時の対応

- ・抜針困難時は、軽くエンブレルペンを引っ張り、それでも抜けない場合は外科的処置を行ってください。
- ・エンブレルペンは頑強な作りの医療機器であるため、解体による抜針は推奨できません。

【乾燥固化により注射時に薬液が出づらくなる事例】

エンブレルペンをご使用の際は、投与約15~30分前に室温に戻し、使用直前までは、先端部キャップを外さないでください。

先端部キャップを外すことで瞬間的に陰圧になり、注射針内の薬液が僅かに漏れ、時間が経過すると漏れた薬液が乾燥固化し、薬液が出づらくなる事例が報告されています。

◎フェインジェクト静注500 mg(一般名:カルボキシマルトース第二鉄)＜鉄欠乏性貧血治療剤＞

- ① 本製剤の効能・効果に関連する注意において、「本剤は経口鉄剤の投与が困難又は不適當な場合に限り使用すること。」とされているので、使用に当たっては十分留意すること。
- ② 本製剤は、原則として血中Hb値が8.0 g/dL未満の患者に投与することとし、血中Hb値が8.0 g/dL以上の場合には、手術前等早期に高用量の鉄補充が必要であって、含糖酸化鉄による治療で対応できない患者にのみ投与すること。

なお、本製剤投与前の血中Hb値及び血中Hb値が8.0 g/dL以上の場合には本製剤の投与が必要と判断した理由を診療報酬明細書に記載すること。

「メソトレキセート点滴静注液1000 mg」追加包装品に関するお知らせ

薬酸代謝拮抗剤「メソトレキセート点滴静注液1000 mg」につきまして、本製品の製造所の追加に伴い、従来から流通している現行品に加え、追加包装品も並行して出荷されます。外観等、一部現行品と異なる点があるため、詳細については以下をご参照ください。

＜現行品と追加包装品の比較表＞

	現行品	追加包装品
製剤製造所(国)	ドイツ	オーストラリア
薬液40 mLあたりの有効成分の量 (増し仕込み分を含む)	1020 mg/40 mL	1050 mg/40 mL
採取容量 (1 バイアルから採取できる薬液容量)	41.0~43.0 mL	41.6~43.0 mL
バイアル重量 (ラベル未貼付の状態。キャップ、ゴム栓、薬液含む)	約78 g	約97 g
有効期間	3年	2年

フロリードゲル経口用2%」自主回収のお知らせ

口腔・食道カンジダ症治療剤「フロリードゲル経口用2%」につきまして、市場より、「チューブの刻印部に水滴のようなものがついている」との指摘があり、調査の結果、充填工程でチューブの折り返し部に噛み込まれた充填液が、使用期限の刻印によって生じた亀裂から染み出してきたものと判明しました。チューブ内の薬剤の品質に影響はありませんが、影響範囲の製造番号品について自主回収となりました。

当院において該当ロット番号の製品は納入されておられません。
なお、現在までに本件に起因すると考えられる健康被害の報告はありません。

「トフラニール錠 25 mg」自主回収及びオーダー一時停止のお知らせ

うつ病・うつ状態治療剤、遺尿症治療剤「トフラニール錠25 mg」につきまして、安定性モニタリング及び参考品調査の溶出試験の結果から、使用期限内に承認規格外となる可能性が否定できなくなりました。そのため使用期限内の製品すべてが自主回収となり、出荷も停止となりました。これに伴い2月27日から処方オーダーを一時停止しました。

なお、「トフラニール錠25 mg」の当院採用の代替薬は以下の薬剤となっております。

【当院採用の代替薬】

- ・トフラニール錠10 mg

当院において対象の製品はすでに使用済みですが、現在までに本件に起因すると考えられる有効性の欠如及び健康被害の報告はありません。

医薬品・医療機器等安全性情報 No. 380

★リドカイン塩酸塩・アドレナリン注射剤の伝達麻酔・浸潤麻酔における禁忌「耳又は指趾の麻酔を目的とする患者」等に係る「使用上の注意」の改訂について

リドカイン塩酸塩・アドレナリン注射剤は局所麻酔薬として使用されている。

歯科用製剤を除くリドカイン塩酸塩・アドレナリン注射剤（以下、「本剤」）の添付文書では、禁忌の「伝達麻酔・浸潤麻酔」の項に、「耳、指趾又は陰茎の麻酔を目的とする患者〔壊死状態になるおそれがある。〕」が設定されている。

今般、令和2年12月10日に開催された令和2年度第8回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会での検討を踏まえて、本剤における当該禁忌等を見直す改訂がなされたので、その内容を紹介する。

★重要な副作用等に関する情報

以下の医薬品の使用上の注意のうち、重要な副作用等について改訂（追加）したので内容を紹介する。

◎ポマリドミド(商品名:ポマリストカプセル1 mg、2 mg、3 mg、4 mg) <抗造血器悪性腫瘍剤> ※当院採用なし

【重大な副作用】 進行性多巣性白質脳症
※進行性多巣性白質脳症症例 3例（うち死亡0例）（平成29年4月～令和2年10月）

医薬品・医療機器等安全性情報は、医薬品医療機器情報提供ホームページ（<http://www.pmda.go.jp/>）又は厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）から確認可能。

院内のヒヤリハット・インシデント報告より

観血的処置（検査）を予定されている患者が、術前中止基準のある薬剤を内服されていたため、検査が中止となった事例が報告されています。

中止薬の確認が必要な検査・処置等をする場合は、現在患者が内服している薬剤の確認と、中止指示の徹底を再度ご確認の方よろしくお願いします。

<別紙>新規採用医薬品・削除医薬品等一覧

【1】新規採用依頼医薬品

①常備医薬品(合計7品目)

2021年4月2日オーダ開始予定

採用区分	商品名	剤形	規格	区分	薬価	会社名	成分・薬効
1	アイミド配合懸濁性点眼液 131	点眼	5mL (フリモジニ 酒石酸塩 1mg/mL ブリンゾラミド 10mg/mL)	-	492.2/mL	千寿製薬	Brimonidine Tartrate/Brinzolamide 緑内障・高眼圧症治療剤(α_2 作動薬/炭酸脱水酵素阻害薬配合剤) ★日本初のブレンリニ α_2 受容体作動薬と炭酸脱水酵素阻害薬を配合した緑内障・高眼圧症治療剤 ★配合剤のため、点眼回数低下による角膜上皮障害やwash out効果の抑制、点眼アトリアシスの上昇が期待できる 【発売:2020/6/16】
1	生理食塩液バッグ「フイー」 331	注	1000mL	-	237.0	光製薬	Sodium Chloride Solution, Isotonic 電解質製剤 ★腹腔鏡下手術において腹腔内洗浄は頻回に行なわれる手技であるが、当科では加圧ポンプを用いて生理食塩水で行っている ★手術室には加圧ポンプに適合する生理食塩水が500mLの規格の製剤しかなく、洗浄の際には頻回の交換を余儀なくされているため、本剤が導入されれば業務負担の軽減に大きく寄与すると考えられる 【発売:1987/10/1】
1	デュピクセント皮下注ペン 449	注	300mg	劇	66,562.0	サファイ	Dupilumab(Genetical Recombination) ヒト型抗IL-4/13受容体モノクローナル抗体 ★自己注射をより簡便に行うため、現在常備採用されているシリンジ型製剤に切り替えての採用申請 ※薬価:デュピクセント皮下注300mgシリンジ 66356円 【発売:2020/11/25】
1	テリパラチドBS皮下注キット「モチダ」 243	注	600 μ g	-	25643.0	持田製薬	Teriparatide(Genetical Recombination)[Teriparatide Biosimilar1] 骨粗鬆症治療剤 ★薬価が先行品(フォルテオ皮下注キット600 μ g)の約7割であり、患者の負担軽減につながる ★臨床薬理試験、非臨床試験、品質に関する試験において、先行品との同等性/同質性が確認されている 【発売:2019/11/27】
1	ノキサフィル 617	錠	100mg	劇	3,109.1	MSD	Posaconazole 深在性真菌症治療剤(アゾール系抗真菌薬) ★新規アゾール系抗真菌薬であり、ムコル目を含む糸状菌にも抗真菌活性を示す ★食事の制限がなく、物理化学的に安定な錠剤である 【発売:2020/4/24】
1	ビラフトビ 429	cap	50mg	劇 ハイリスク	3239.6	小野薬品工業	Encorafenib 抗悪性腫瘍剤(BRAF阻害剤) ★経口投与可能なBRAF阻害剤である ★MAPK 経路のシグナル伝達分子(MEK 及び ERK)のリン酸化を阻害する ★経口投与が可能な即放性の硬カプセル剤 ★がん化学療法後に増悪したBRAF遺伝子変異を有する治療切除不能進行・再発の結腸・直腸癌に適応追加 ※臨時採用薬として使用歴あり(悪性黒色腫に対して使用) 【発売:2019/2/26】
1	メトビ 429	錠	15mg	劇 ハイリスク	4926.4	小野薬品工業	Binimetinib 抗悪性腫瘍剤(MEK阻害剤) ★経口投与可能なマイトジエン活性化細胞外シグナル関連キナーゼ(MEK)阻害剤である ★経口投与が可能な即放性の錠剤(フィルムコーティング錠)である ★がん化学療法後に増悪したBRAF遺伝子変異を有する治療切除不能進行・再発の結腸・直腸癌に適応追加 ※臨時採用薬として使用歴あり(悪性黒色腫に対して使用) 【発売:2019/2/26】

②救急用医薬品(合計1品目)

採用区分	商品名	剤形	規格	区分	薬価	会社名	成分・薬効
2	シンベット静注用 212	注	50mg	劇 ハイリスク	4,542.0	トーアエイコー	Nifekalant Hydrochloride 不整脈治療剤(Kチャネル遮断薬) ★致死的不整脈に対して救急治療として使用 ★消失半減期が短く、投与中止により速やかに消失する ★心室頻脈、心室細動に対する薬剤として、アミダロンがあるが、甲状腺機能障害や間質性肺炎では使用困難であり、本薬剤以外での治療が困難である ※臨時採用薬として購入歴あり 【発売:2005/8/26】

⑥臨時採用医薬品(合計5品目)

採用区分	商品名	剤形	規格	区分	薬価	会社名	成分・薬効
------	-----	----	----	----	----	-----	-------

6	テセントリク点滴静注 429	注	840mg	劇 ハイリスク	448,853.0	中外製薬	Atezolizumab(Genetical Recombination) 抗悪性腫瘍剤(抗PD-L1ヒト化モノクローナル抗体) ★「PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌」に対する効能効果取得に伴う規格追加製剤 ※同成分薬:テセントリク点滴静注1200mgが常備医薬品として採用あり ※緊急購入薬として購入歴あり 【発売:2019/11/27】
6	デファイブリオ静注 391	注	200mg	-	54,091.0	日本新薬	Defibrotide Sodium 肝類洞閉塞症候群治療剤 ★「大腸粘膜由来のポリデオキシリボヌクレオチドナトリウムであり、凝固・線溶系の各種因子に影響することで血管内皮細胞の保護に働く」 ★希少疾病用医薬品 ※緊急購入薬として購入歴あり 【発売:2019/9/4】
6	ハイセントラ20%皮下注 634	注	1g/5mL	特生	9,177.0	CSLベーリンガ	pH4-Treated Normal Human Immunoglobulin (Subcutaneous injection) 血漿分画製剤(皮下注用免疫グロブリン製剤) ★本剤は 1gGとして 20%という高濃度のタンパク質を含有しているため、投与あたりの投与量を低減することが可能である ★少量を高頻度で投与することにより、血清 1gG値の変動が IVIG よりも少なく、より生理的な1gG値が維持できる ★皮下注射するため、静脈の確保が困難な患者へも投与が可能 ★患者の自己投与及び在宅投与が可能である ※同成分薬:ハイセントラ20%皮下注4g/20mLが常備医薬品として採用あり ※緊急購入薬として購入歴あり 【発売:2014/1/30】
6	ビーリンサイト点滴静注用 429	注	35 μg	劇 ハイリスク	286,336.0	アムジエン	Blinatumomab(Genetical Recombination) 抗悪性腫瘍剤(二重特異性抗体製剤) ★B細胞上に発現するCD19とT細胞上に発現するCD3の両方に特異性をもつ二重特異性T細胞誘導(BiTE)抗体であり、B-ALL細胞にT細胞を誘導することで抗腫瘍効果を発揮する免疫療法剤である ★流速が適切に管理できる輸液ポンプを用いて、28日間持続的に投与する ※緊急購入薬として購入歴あり 【発売:2018/11/27】
6	ブコラム口腔用液 113	外用	5mg	向	1,977.8	武田薬品工業	Midazolam 抗けいれん剤 ★小児けいれん重積治療が「ドライン」2017において、日本での病院初期治療に位置づけられている。英国の NICE ガイドライン では、病院前治療及び病院初期治療に位置づけられている ★重大な副作用としては呼吸抑制(無呼吸、呼吸困難、呼吸停止等)が発現するおそれがある ★本剤は、国内初のミダゾラム類粘膜投与のプレフィルドシリンジで、医療従事者/介護者による投与が可能である ※同成分薬:ブコラム口腔用液2.5mgが臨時採用薬として採用あり ※緊急購入薬として購入歴あり 【発売:2020/12/10】

⑦院外専用医薬品(合計2品目)

採用区分	商品名	剤形	規格	区分	薬価	会社名	成分・薬効
7	アロマジン 429	錠	25mg	ハイリスク	342.3	ファイザー	exemestane 閉経後乳癌治療剤(アロマトラーゼ阻害剤) ★メトビ錠15mg採用にあたって、常備医薬品から院外専用医薬品に変更する 【発売:2002/8/30】
7	人工涙液マイティア点眼液 131	点眼	5mL	-	87.1/瓶	千寿製薬	人工涙液 ★抗癌剤ティーエスワンにともなう角膜障害の重症化の予防に対して投与する ★組成及び性状が正常涙液と物理化学的に近似の点眼液 ★Na ⁺ /K ⁺ 比、pH、粘度等に留意された製剤であり、涙液減少症、乾性角結膜炎及びハードコンタクトレンズ装着時における涙液の補充に有用である 【発売:1965/4/5】

【2】新薬申請時に挙げられた削除可能医薬品(合計5品目)

採用区分	商品名	剤形	規格	区分	削除理由
1	オラネジン消毒液1.5%	外用	200mL	-	生理食塩液ハック「フソー」1000mL採用の場合、削除 ※他規格のオラネジン液1.5%消毒用アプリケーション25mLが常備薬として採用あり
1	コトミン筋注	注	25mg	劇	ビラフトビカプセル50mg採用の場合、削除
1	デュオトラバ配合点眼液	点眼	-	-	アイラミド配合懸濁性点眼液採用の場合、削除
1	パニマイシン	注	100mg	劇	ノキサフィル錠100mg採用の場合、削除 ※他規格のパニマイシン注射液50mgの採用あり
7	ホルタレン	錠	25mg	劇	人工涙液マイティア点眼液採用の場合、削除 ※後発品(シクロファンクNa錠25mg「サワイ」)が常備薬として採用あり

※削除可能医薬品は、次回薬事委員会までに全診療科に確認を行い、診療、治療上問題のない場合、次回薬事委員会の承認を経て、削除します。
ただし、治療に問題のある場合は、削除可能医薬品の変更等の手続きが必要となります。

【3】削除医薬品(合計13品目)

2021年4月2日に削除または移行

採用区分	商品名	剤形	規格	区分	削除理由
9	アルケラン	錠	2mg	毒 ハイリスク	使用しなくなったため削除
1	アロマシン	錠	25mg	ハイリスク	メトヒ錠15mg採用のため、区分7へ移行
1	70%イソプロピルアルコール	外用	500mL	-	ダラザレックス点滴静注400mg採用のため、削除
7	クラリシット	錠	200mg	-	アテキュア吸入用カプセル中用量採用のため、削除 ※後発品(クラリスロマイシン錠200mg「マイラン」)が常備薬として採用あり
7	クラビット	錠	500mg	-	エナジア吸入用カプセル高用量採用のため、削除 ※後発品(レボフロキサシン錠500mg「DSEP」)が常備薬として採用あり
7	コニール	錠	4mg	劇	フォンガ錠10mg採用のため、削除 ※後発品(ベンジピン塩酸塩錠4mg「OME」)が常備薬として採用あり
9	コバルトリー静注用	注	2000	生	使用しなくなったため削除
1	ジクロフェナクナトリウム坐剤「ゼリア」	外用	12.5mg	劇	フェインジェト静注500mg採用のため、削除
1	スポンセル	外用	70×100mm	-	セルフォーム採用のため、削除 ※他規格のスポンセル(2.5cm×5cm)の採用あり
1	デュピクセント皮下注シリンジ	注	300mg	劇	デュピクセント皮下注300mgへん採用のため、削除
1	パファリン配合錠A330	錠	-	-	ジセラ錠100mg採用のため、削除
1	フォルテオ皮下注キット	注	600μg	劇	テリハラチドBS皮下注キット600μg「モチダ」採用のため、削除
7	ミノマイシン	錠	50mg	-	セシユーラカプセル100mg採用のため、削除 ※後発品(ミノサイクリン塩酸塩錠50mg「日医工」)が常備薬として採用あり

【4】先発品と後発品が併存する常備医薬品の一本化について

現在

一本化後

(先)パリエット錠10mg ※院外専用は除く

→ (後)ラベプラゾールNa塩錠10mg「明治」

2021年4月2日実施予定

(後)ラベプラゾールNa塩錠10mg「明治」

※一本化に伴いパリエット錠10mg(※院外専用は除く)はオーダ停止とする。

【5】報告事項

1)緊急購入薬の薬剤部長承認について

⑨緊急購入医薬品(合計7品目)

採用区分	商品名	剤形	規格	区分	薬価	会社名	成分・薬効等
9	クロラムフェニコール点眼液0.5% 「ニトール」 131	点眼	5mL	-	18.0/mL	日東メディック	Chloramphenicol 眼科用抗生物質製剤 ★主にグラム陽性、また一部の陰性菌に有効である ★前房内移行が確認されている ★作用機序はたんぱく合成阻害であり、静菌的に作用する 【発売:1994/11/1】
9	タリムス点眼液0.1% 131	点眼	5mL	劇	9785.3/瓶	千寿製薬	Tacrolimus Hydrate 春季カタル治療剤 ★1日2回の点眼で春季カタル(抗アレルギー剤が効果不十分な場合)の治療に有効 ★春季カタルの特徴である巨大乳頭や角膜上皮等の臨床所見、並びに自覚症状を改善した ※院外専用医薬品として採用あり 【発売:2008/5/20】
9	テセントリク点滴静注 429	注	840mg	劇 ハイリスク	637,152.0	中外製薬	※臨時採用医薬品(区分⑥)にて申請あり
9	テファイテリオ静注 391	注	200mg	-	54,091.0	日本新薬	※臨時採用医薬品(区分⑥)にて申請あり
9	クサフィル 617	錠	100mg	劇	3,109.1	MSD	※常備医薬品(区分①)にて申請あり
9	ハイゼントラ20%皮下注 634	注	4000	特生	9,177.0	CSLヘルシング	※臨時採用医薬品(区分⑥)にて申請あり
9	ビーリンサイト点滴静注用 429	注	35μg	劇 ハイリスク	286,336.0	アムジェン	※臨時採用医薬品(区分⑥)にて申請あり

※緊急購入医薬品は、薬剤部長が申請者に対しヒアリングを行った上で、薬剤部長が決裁を行うこととされています。ただし、継続して使用する場合は、次回の薬事委員会において、採用区分に沿った正式な申請を行うこととなります。

2)販売中止および供給停止に伴う代替薬の採用について

現在

代替薬

オメプラゾール腸溶錠10mg「マイラン」(23.5円)	→	オメプラゾール錠10mg「トーワ」(23.5円)	2021年4月2日切替予定
セフジニルカプセル100mg「ファイザー」(30.8円)	→	セフジニル錠100mg「サワイ」(30.8円)	2021年4月2日切替予定
プラバスタチンナトリウム塩錠10mg「ファイザー」(25.6円)	→	プラバスタチンNa錠10mg「サワイ」(25.6円)	2021年4月2日切替予定
プロカテロール塩酸塩錠25μg「日医工」(5.7円)	→	メブチンミニ錠25μg(13.1円)	2021年4月2日切替予定
アルファカルシドールカプセル0.25μg「EE」(5.9円)	→	アルファカルシドールカプセル0.25μg「トーワ」(5.9円)	2021年4月2日切替予定
アルファカルシドールカプセル1μg「EE」(7.4円)	→	アルファカルシドールカプセル1μg「トーワ」(7.4円)	2021年4月2日切替予定
タンニン酸アルブミン「マルイシ」(7.3円/g)	→	タンニン酸アルブミン シオエ(7.5円/g)	2021年4月2日切替予定
リスペリドン内用液1mg/mL「MEEK」(1mg/包)(29.2円/mL)	→	リスペリドン内用液1mg/mL「トーワ」(1mg/包)(44.6円/mL)	2021年1月15日切替済
リスペリドン内用液1mg/mL「MEEK」(0.5mg/包)(29.2円/mL)	→	リスペリドン内用液1mg/mL「トーワ」(0.5mg/包)(44.6円/mL)	2021年1月27日切替済

クロピドグレル錠75mg「EE」(36.9円)	→	クロピドグレル錠75mg「サワイ」(59.8円)	2021年1月6日切替済
オランザピン錠10mg「EE」(61.7円)	→	オランザピン錠10mg「アメル」(61.7円)	2021年4月2日切替予定
テルピナフィン塩酸塩クリーム1%「MEEK」 (12.9円/g)	→	テルピナフィン塩酸塩クリーム1%「サワイ」(12.9円/g)	2021年3月6日切替済
リスベリドン錠1「MEEK」(10.1円)	→	リスベリドンOD錠1mg「トーワ」(12.5円)	2021年3月11日切替済
※院外専用 リスベリドン錠0.5「MEEK」(10.1円)	→	※院外専用 リスベリドンOD錠0.5mg「トーワ」(10.1円)	2021年3月11日切替済
※院外専用 リスベリドン錠2「MEEK」(22.4円)	→	※院外専用 リスベリドンOD錠2mg「トーワ」(12.0円)	2021年3月11日切替済
※院外専用 リスベリドン錠3「MEEK」(22.4円)	→	※院外専用 リスベリドンOD錠3mg「トーワ」(33.2円)	2021年3月11日切替済
ジェービックV(薬価未収載)	→	エンセバック皮下注用(薬価未収載) ※一時的採用	在庫が無くなり、院内の 手続きが終了し次第

3)販売中止に伴う代替薬の正式採用について

供給停止中→販売中止		代替採用→正式採用
注射用ソル・メルコート40(178.0円)	→	ソル・メドロール静注用40mg(360.0円)
注射用ソル・メルコート125(315.0円)	→	ソル・メドロール静注用125mg(725.0円)
注射用ソル・メルコート500(945.0円)	→	ソル・メドロール静注用500mg(2174.0円)
注射用ソル・メルコート1000(1732.0円)	→	ソル・メドロール静注用1000mg(3984.0円)

4)供給停止解除に伴うオーダー再開について

代替薬(2月16日オーダー停止)		採用薬(1月21日オーダー再開)
ドブポン注0.3%シリンジ(150mg/50mL)(634.0円)	→	ドブトレックスキット点滴静注用200mg(2108.0円)
		ドブトレックスキット点滴静注用600mg(4222.0円)

※取り扱いに注意を要する薬剤について下記区分を記載しています。

麻:麻薬、毒:毒薬、劇:劇薬、向:向精神薬、特生:特定生物由来製品、生:生物由来製品(20年間記録保存が必要な薬剤に限る)、ハイリスク:当院における医療安全上注意を要する薬剤

※採用区分(1:常備医薬品、2:救急用医薬品、3:製剤原料用薬品、4:自由診療医薬品(薬価基準非収載医薬品)、5:再生医療等製品、6:臨時採用医薬品、7:院外専用医薬品、8:臨床研究用医薬品、9:緊急購入医薬品)

<別紙2>

採用医薬品の定期削除調査の結果について

1. 常備医薬品の定期削除

1年間（2019.10-2020.9）処方件数が少なかった常備医薬品のうち、診療科から削除に異議がなかった医薬品

- ・オーダされている処方回数 25 回以下の常備医薬品（3 品目）
- ・オーダされていない常備医薬品（3 品目）

2. 常備医薬品の院外専用医薬品への移行

1年間（2019.10-2020.9）院外処方でのみ使用された常備医薬品のうち、診療科から院外専用医薬品への移行に異議がなかった医薬品（4 品目）

3. 臨時採用医薬品の定期削除

1年間（2019.10-2020.9）使用されていない臨時採用医薬品のうち、診療科から削除に異議がなかった医薬品（15 品目）

4. 院外専用医薬品の定期削除

1年間（2019.10-2020.9）処方されていない院外専用医薬品のうち、診療科から削除に異議がなかった医薬品（3 品目）

オーダされている処方回数25回以下の常備医薬品(2019.10-2020.9)のうち削除に異議がなかったもの

区分	医薬品名	一般名	薬効分類	使用量の合計	単位	回数の合計	先発後発区分
1	ドパミン塩酸塩点滴静注液200mgキット「ファイザー」	ドパミン塩酸塩	その他の強心剤	11	袋	11	後発品
1	ムルプレタ錠3mg	ルストロンボパゲ	他に分類されない血液・体液用薬	44	錠	20	先発品
1	オプソ内服液10mg	モルヒネ塩酸塩水和物	モルヒネ系製剤	137	包	9	先発品

※切り替え可能医薬品として既に申請の上になっているものは除いています。

オーダされていない常備医薬品(2019.10-2020.9)のうち削除に異議がなかったもの

区分	医薬品名	一般名	薬効分類	先発後発区分
1	エレルサ錠50mg	エルバスビル	抗ウイルス剤	先発品
1	オラネジン液1.5%消毒用アプリータ10mL	オラネキシジングルコン酸塩	その他の外皮用殺菌消毒剤	-
1	グラジナ錠50mg	グラゾプレビル水和物	抗ウイルス剤	先発品

※切り替え可能医薬品として既に申請の上がっているものは除いています。

院外処方割合100%の常備医薬品(2019.10-2020.9)のうち院外専用への移行に異議がなかったもの

区分	医薬品名	一般名	薬効分類	使用量 (診療科/全診療科)	単位	処方回数 (診療科/全診療科)	院外処方 割合(%)	先発後 発区分
1	ジェノトロピンゴークイック注用12mg	ソマトロピン(遺伝子組換え)	脳下垂体前葉ホルモン製剤	468/468	キット	57/57	100	先発品
1	ジゴシン錠0.25mg	ジゴキシン	ジギタリス系製剤	369/369	錠	5/5	100	-
1	ベージニオ錠50mg	アベマシクリブ	その他の抗悪性腫瘍用剤	4294/4294	錠	88/88	100	先発品
1	ラミクターール錠小児用2mg	ラモトリギン	その他の抗てんかん剤	301/301	錠	10/10	100	先発品

※切り替え可能医薬品として既に申請の上がっているものは除いています。

1年間使用されていない臨時採用医薬品(2019.10-2020.9)のうち削除に異議がなかったもの

区分	医薬品名	一般名	薬効分類
6	アイクルシグ錠15mg	ポナチニブ塩酸塩	その他の抗悪性腫瘍用剤
6	アメパロモカプセル250mg	パロモマイシン硫酸塩	その他の抗原虫剤
6	イデルビオン静注用1000	アルブトレペノナコグ アルファ(遺伝子組換え)	その他の血液製剤類
6	エトキシスクレロール1%注射液	ポリドカノール	その他の止血剤
6	コスパンカプセル40mg	フロプロピオン	その他の鎮けい剤
6	ザイヤフレックス注射用	コラゲナーゼ(クロストリジウム ヒストリチウム)	その他の個々の器官系用医薬品
6	ジャカビ錠5mg	ルキソリチニブリン酸塩	その他の抗悪性腫瘍用剤
6	ゼプリオン水懸筋注150mgシリンジ	パリペリドンパルミチン酸エステル	その他の精神神経用剤
6	トーリセル点滴静注液25mg	テムシロリムス	その他の抗悪性腫瘍用剤
6	ベクロニウム静注用10mg「F」	ベクロニウム臭化物	その他の骨格筋弛緩剤
6	ベスタチンカプセル30mg	ウベニメクス	他に分類されない腫瘍用薬
6	ペラニンデポー筋注10mg	エストラジオール吉草酸エステル	エストラジオール系製剤
6	リパクレオン顆粒300mg分包	パンクレリパーゼ	消化酵素製剤
6	レビトラ錠10mg	バルデナフィル塩酸塩水和物	その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬
6	塩酸キニーネ「ホエイ」	キニーネ塩酸塩水和物	キニーネ製剤

1年間処方されていない院外専用医薬品(2019.10-2020.9)のうち削除に異議がなかったもの

区分	医薬品名	一般名	薬効分類	先発後発区分
7	アミサリン錠125mg	プロカインアミド塩酸塩	プロカインアミド系製剤	-
7	ツムラ女神散エキス顆粒(医療用)	女神散	漢方製剤	-
7	ツムラ竜胆瀉肝湯エキス顆粒(医療用)	竜胆瀉肝湯	漢方製剤	-